

平成 29 年度 小平市 地域型地域ケア会議 実績報告 (4 月～6 月)

| | 会議種別 ・担当包括 | 実施 月 | 検討内容 | 参加機関 | 主な発言・意見 | 開催結果 |
|---|--|---------|--|--------------------------------------|---|---|
| 1 | <input type="checkbox"/> 個別課題 <input checked="" type="checkbox"/> 地域課題 けやきの郷 | 5 月 | 高齢化が進む中、住み慣れた町で安心して暮らしていくために地域で何ができるのか。地域の現状と今後の課題について、地域の方々の意見交換を通し、高齢者の方を包括的に支援する体制づくり等の構築を目指し、開催する。 | 民生委員児童委員 4 名 自治会 5 名 けやきの郷 3 名 | <ul style="list-style-type: none"> ・自治会に入っている世帯は一人暮らしかどうかなど把握できるが、入っていない世帯は分からない。 ・会員は昔からの家だけに限っている。高齢化は進んでいるが、二世帯などで同居している方がほとんどなので問題などは挙がってこない。困りごとなど家の中で解消しているようだが、話し合う機会をもった方が良いのか検討中。 ・30 世帯でこじんまりとまとまっている。男性が地域に帰ってきたり、二世帯の家が多いので問題は出てきていない。 ・自治会で夜回りをやるようになり、その中で話をしたりする。一人暮らしの方に声はかけずとも様子をみたりしている。 ・自治会の総会に民生委員を呼んでくれるので、そこで情報交換ができています。 ・一人暮らしの高齢者宅を回ったらご近所トラブルを抱えていた。話し合いができればよいが、一人だと立場が弱いと泣き寝入りとなってしまっている。 ・一人暮らし宅に訪問しても「大丈夫」と断られたり、認知症の方で夜中に騒いでいて家族に連絡をとっても縁が切れており放っておいてと言われたりする。自助、互助と言ってもどうしたら出来るのか考えさせられる。 ・高齢者は地域で増えていると実感する。生活支援コーディネーターができて心強い。 ・自治会が無いところ、加入していない世帯に情報が行き渡っていない。まだ地域包括支援センターを知らない方もいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度初めてであり、新しい自治会長や民生委員児童委員と地域包括支援センター職員等で顔合わせと、地域の情報共有ができた。 ・地域包括ケアシステムや生活支援体制整備事業について説明させていただき、これからは安心して暮らせる地域づくりを行っていくことを共有できた。 |

・開催回数 1 回

個別型地域ケア会議 実績報告

・開催回数 9 回 (基幹型参加会議 5 回)